



2024年5月14日

各位

会社名 株式会社セルム
代表者名 代表取締役社長 加島 禎二
(コード：7367、スタンダード)
問合せ先 取締役 吉富 敏雄
(TEL. 03-3440-2003)

資本政策の変更に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記の通り資本政策の変更を決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 変更の理由

当社は、企業価値を拡大し、株主の皆様に対する利益還元を行うことを重要な経営課題であるという認識のもと、利益成長と規律ある資本政策に取り組んでまいりました。今回、株主価値の最大化を更に推進するための施策として、目標 ROE と配当性向の基準の見直しを決議いたしました。

2. 資本政策の変更内容

変更箇所については下線を付しております。

変更前	変更後
<p>当社は、M&A を含む戦略的投資を優先的に実行し、新事業・新市場の創造を通じて持続的な利益成長や企業価値向上を実現することが、株主の皆様の期待に応えることになると考えています。</p> <p>そのために必要な内部留保を確保した上で、配当性向として 30%から 35%程度を基準とした安定的かつ継続的な配当を行い、中期経営計画期間（2023 年 3 月期～2025 年 3 月期）終了時の目標 ROE（自己資本利益率）として 20%以上の水準の資本効率性を勘案しな</p>	<p>当社は、<u>M&A を含む戦略的投資を実行し</u>、持続的な利益成長や企業価値向上を実現することが、株主の皆様の期待に応えることになると考えています。</p> <p>そのために必要な内部留保を確保した上で、配当性向として <u>35%から 40%程度</u>を基準とした安定的かつ継続的な配当を行い、<u>2029 年 3 月期終了時の目標 ROE（自己資本利益率）として 25%以上</u>の水準の資本効率性を勘案しながら、株主還元の充実を図ってまいります。</p>

<p>がら、株主還元の充実を図ってまいります。</p> <p>なお、長期にわたり留保された余剰資金については、市場環境や財務の状況を踏まえた上で、自己株式取得の実施の是非につき株主還元、M&A の対価、人材獲得、従業員インセンティブ等の観点から機動的に検討し、株主の皆様に還元してまいります。</p>	<p>なお、長期にわたり留保された余剰資金については、市場環境や財務の状況を踏まえた上で、自己株式取得の実施の是非につき株主還元、M&A の対価、人材獲得、従業員インセンティブ等の観点から機動的に検討し、株主の皆様に還元してまいります。</p>
--	--

3. 変更時期

2025年3月期より適用いたします。

以上